

夢の設計図

やりたい仕事や実現したい夢 **FP** その仕事や夢を選んだ理由
 人の役に立つ仕事がしたい
 経済の事に興味がある

その仕事や夢を実現するために必要な条件(資格など)や力、お金はなんだろう
 FP技能士、AFP、CFP、コミュニケーション力、計算力
 学費、心取代、受講料

年齢	必要な能力を身につけるためにやること
12歳	小学校 探究の活動で地域の方との関わりを増やす 算数で基礎的な計算力を高める。問題集などに取り組む。
13歳	中学校 中学校入学、経済について話が聞ける場所を探し参加
15歳	中学校 数学に力を入れる 受験勉強のため、いかに通う
16歳	高校 入学 投資などのことを学び、実際にプレバト(実際)にやってみる
18歳	高校 受験勉強
19歳	大学 大学の経済学部に入學
21歳	大学 FP技能士の勉強に励む
22歳	大学 FP技能士2級合格!
23歳	仕事 金融・保険業界へ京大就職、AFP取得のために勉強
25歳	仕事 AFP資格を取得する、独立・開業のための勉強準備
35歳	仕事 開業する!!
1歳	仕事 税理士や会計士、CFP等の資格のために勉強

仕事以外であなたが大人になったらやってみたいこと、実現したいこと
 ・海外の色々なところに留学して視野を広げる。
 ・日本庭園がある家にすむ。
 ・投資

FPになりたい!

瀬戸SOLAN学園初等部 六年 小澤 果穂

私は将来つきたい職業について、具体的なものは無いものの、漠然と誰かの役に立つ仕事がしたいと思っていました。頼られると嬉しいし、「ありがとう」と言われた時に言葉では表現できない幸福感を味わえるからである。

ある日、私は「投資」について聞く機会を得た。それは個人探求の時間であった。私の学校では個人探求という時間があり、一人一人が自分の興味・関心のあるテーマを設定して追求活動に取り組み。そこで、様々な講座が開かれたが、私は「投資」の講座に参加した。それは、以前外国語の授業で取り組んだディベートで「愛かお金か」の議論をした時、お金の重要さを主張した友達の意見が強く心に刻まれていて、少し自分もお金に関する事について知識を得たいと思ったからだ。実際に証券会社の方と銀行で働いている方が来てくださったので、お金が回る仕組みや、銀行の仕事について教えてく

ださった。話を聞いていて、お金はあつて当たり前のものであるが、実は自分の人生をどのように豊かにしていくのかを考える上での一つの手段でもあると思つた。私はお話の内容にとっても興味があった。私のお金のことにしても興味・関心をもつた。そして次第に、お金のことで人の役に立つ仕事がしたいと思うようになり、調べていく中でFPという仕事を見つけた。

「FPは一人一人の状況に応じて目標をどう叶えるのか寄り添って考える専門職。」という一文が目飛び込んで来て、強く心に刻まれた。この瞬間、私はFPという職業につきたい!という夢をもつた。そしてそれを叶えるにはどうすればいいのか考えた。まず、FPは資格を取らなきゃいけないし、そのために勉強しなくてはならない。では、今からやるべきことは何だろう。FPはたかさんの能力が必要だ。基礎的な学力はもちろんだ

が、顧客にしっかり寄り添うためのコミュニケーション能力も鍛える必要があると考えた。

このようにやることを整理して、私は今、ある活動を始めた。個人探求の時間に「新しいものを立ち上げる・作るというのとはどのようなことなのか」というテーマを設定し、取り組むことにした。具体的には、地域の人と関わることが出来る場所を作ることだ。私の学校は私学だが、地域との関わりはとても重要であると考えた。なぜなら、地域の中にある学校であり、みんながこの地域をよりよくすることは使命でもあると思つたからだ。まず、地域に踏み出す第一歩として、地域の商店街で開催されている「マルシェ」への出店の計画を立てている。少しでも地域の方と関わりを持ち、地域を知るといのが目的だ。

FPという将来の夢が持てた私は、その目標の実現へ向けて、今、一歩ずつ踏み出そうとしている。活動を通して自分がどれだけ成長できるのか、私はとてもワクワクしている。

*こちらは、小学生『夢をかなえる』作文コンクールの「ライフプランシート」としても使えます。